別記様式第4号

※　様式は次ページからです

論　　文　　目　　録

予備審査を受けた学位プログラム名を記入してください。

注意事項 １項を遵守ください。

筑　波　大　学

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 博士課程理工情報生命学術院システム情報工学研究群 | ○○○○○○○○  学位プログラム | 氏　名 | ○○　○○　　 印 |
|
| １．【論文題目】 | The Example of Thesis at the Graduate School of Science and Technology  (筑波大学大学院理工情報生命学術院における博士論文の書き方)  注意事項２、６、７項を遵守ください | | |
| ２．【印刷公表の方法および時期】  [例]　本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済みであり、さらに下記の論文として投稿中である。  (1) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌  注意事項３、５、６、７項を遵守ください | | | |
| ３．【参考論文】  [例]　本論文の主内容は、下記(1),(2)として公表済みであり、さらに、(3),(4)の論文が公表予定である。  ・公表済み論文  (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20  (2) 筑波太郎，「○○・・・・・に関する研究」，日本○○学会誌，Vol.20，No.2，2006, pp.234-241  ・採録決定論文  (3) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集），(Vol.7, No.4採録予定)  (4) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌，(採録決定) | | | |
| ４．【その他の論文】  注意事項４、５、６、７項を遵守ください  [例]  ・公表済み論文  (1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “.........  ・採録決定論文  (2) 筑波太郎，「・・・・・  ・査読のない発表論文  (3) 筑波太郎，土浦花子，「・・・・・ | | | |

注意事項

１．英文の題目には（　）を付して和訳を記入ください。

２．【印刷公表の方法および時期】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の投稿中の査読付き論文のみ記入ください。

３．【参考論文】では、学位請求論文に関連があり、単著もしくは共著の公表済み、または採録決定した査読付き論文を記入ください。

４．【その他論文】には、下記の論文を【参考論文】にならって記入ください。

(1)学位請求論文に関連がなく、単著もしくは共著の査読付き論文

(2)査読のない国内講演会等における発表論文

５．【参考論文】では、“公表済み”または“採録決定した”論文の区別を、【その他論文】ではこれに加えて“査読のない”論文の区別をつけて記入ください。

６．自分の名前に“下線”を引いてください。

７．「論文目録記入要領」を参照し、作成してください。

【論文目録記入要領】

論文目録は、自分が執筆した下記の(a)～(d)に該当する単著もしくは共著の論文のリストです。これに該当する論文がない場合には、「１【論文題目】」のみ記入してください。

(a) 既に公表された査読付き論文

(b) 採録が決定された査読付き論文

(c) 投稿中で採録未定の査読付き論文

(d) 査読のない国内講演会等における発表論文

１【論文題目】

　申請する学位請求論文の題目を記入する。英文の題目には（　）を付して和訳を記入する。

２【印刷公表の方法および時期】

　申請する学位請求論文に関連があり、上記の(c)に該当する論文を記入する。

［例］

本論文の主要部分は参考論文に示した論文で公表済み・公表予定であり、さらに下記の論文として投稿中である。

(1) 筑波太郎，土浦花子，「制約充足問題の多項式時間全解探索について」，人工知能学会誌

３【参考論文】

　申請する学位請求論文に関連があり、上記(a)、(b)に該当する論文を(a)、(b)の区別をつけて記入する。

［例１］

本論文の主要部分は下記参考論文の(1)～(2)として公表済みである。

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “A Frequency Domain Repetitive Control Algorithm for Robot Manipulators”, Proc. of the 2nd Motion and Vibration Control Conf, Yokohama, Aug, 2007, pp.12-20

(2) 筑波太郎，「○○・・・・・に関する研究」，日本○○学会誌，Vol.20，No.2，2006, pp.234-241

［例２］

本論文の主要部分は下記の論文として公表予定である。

・採録決定論文

(1) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集）, (Vol.7, No.4採録予定)

［例３］

本論文の主要部分は、下記(1)として公表済みであり、さらに(2)の論文が公表予定である。

・公表済み論文

(1) Taro Tsukuba and Hanako Tsuchiura, “Behavior of Misfit Dislocations in GaAs Epilayers Grown on si at Low Temperature by Molecular Beam Epitaxy”, Jpn. J. Appl. Phys., Vol.7, No.4, 2007, pp.23-30

・採録決定論文

(2) Taro Tsukuba, “Implementation of Distributed Robot Control Systems with Transputers”, Trans. of the SICE（計測自動制御学会論文集），(採録決定)

４【その他の論文】

　申請する学位請求論文に関連のない査読付き論文を、上記(a)、(b)の区別をつけて記入する。または、上記で(d)に示す査読のない国内講演会等における発表論文を、その旨明記して記入する。論文の記載方法は、【参考論文】にならう。

別記様式第4号

論　　文　　目　　録

筑　波　大　学

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 博士課程理工情報生命学術院システム情報工学研究群 | 学位プログラム | 氏　名 | 印 |
|
| １．【論文題目】 |  | | |
| ２．【印刷公表の方法および時期】 | | | |
| ３．【参考論文】 | | | |
| ４．【その他の論文】 | | | |